

龚千炎（1995）における中国語の時制構造の意味分析

A study of tenses in Gong (1995)

青 木 萌

0. はじめに

龚千炎（1995：34）は中国語の時制（tense）構造ついて、

「现代汉语的时制结构系统，就是由说话时间与事件发生时间、另一参照时间与事件发生时间纵横交错所构成。」（現代中国語の時制構造の体系は、発話時間（speech time）と出来事時間（event time），および、参照時間（reference time）と出来事時間の組み合わせによって構成されている。）と述べた（本稿の中国語に対する日本語訳および下線はすべて筆者による）。そして以下で示すように、龚千炎（1995：34-35）は時制構造を九つに分け、それらに該当する例を挙げた。

1. [已然]（anterior）と[過去]（past）による時制構造
 - (1) 昨天我赶到他家时，他却离开家好几天了。（昨日私が彼の家に駆けつけた時、彼は家を離れて数日にもなっていた。）
2. [已然]（anterior）と[現在]（present）による時制構造
 - (2) 在小三子赶回去以前，现在她妈妈正在收拾屋子。（三女が駆け戻っていく前に、いま彼女の母親はちょうど部屋を片づけているところだ。）
3. [已然]（anterior）と[未来]（future）による時制構造
 - (3) 等到明天再吃，这些菜就都变质了。（明日になって食べるころには、これらの料理はすっかり変質してしまう。）
4. [未然]（posterior）と[過去]（past）による時制構造
 - (4) 中秋节过后那几天，他还没有离开这里呢。（中秋節が過ぎた後のあの数日間、彼はまだここを離れていなかった。）
5. [未然]（posterior）と[現在]（present）による時制構造
 - (5) 上个月他就说，今天会发生事故的。（先月彼は、今日は事故が起こるだろう、と言った。）
6. [未然]（posterior）と[未来]（future）による時制構造
 - (6) 当你明天动身的时候，我可能还没有动身。（あなたが明日出発する時、私はおそらくまだ出発していない。）
7. [単純]（simple）と[過去]（past）による時制構造
 - (7) 那年冬天，祖母死了，父亲的差使也交卸了。（その年の冬、祖母が亡くなり、父の役目も他人に引き継ぐことになった。）
8. [単純]（simple）と[現在]（present）による時制構造
 - (8) 现在这个时候，他正在伏案工作。（今この時、彼はちょうど机に向かって仕事をしているところだ。）

9. [単純] (simple) と [未来] (future) による時制構造

(9) 下个月中旬, 我出差到江南去。(来月の中旬, 私は江南に出張に行く。)

すなわち, 龔千炎 (1995: 34-35) は, 時間軸上, 発話時間が出来事時間に後行する場合は [過去], 発話時間が出来事時間と同時 (重なる) の場合は [現在], 発話時間が出来事時間に先行する場合は [未来] とした, と理解できる。そして, 時間軸上, 参照時間が出来事時間に後行する場合は [已然], 参照時間が出来事時間と同時 (重なる) の場合は [単純], 参照時間が出来事時間に先行する場合は [未然] とした, ということが看取できる。

加藤 (2002) は, この龔千炎 (1995: 34-35) を基に, 上記の用例に対して, よりの確かかつ厳密な分析を行った。本稿では, この九つの時制構造に対して, 論理式による分析を試みたい。つまり, 龔千炎 (1995: 34-35) が挙げた九つの時制構造の用例に対し, 述語論理 (predicate logic) と命題論理 (propositional logic) から成る論理式を用いて, 時制構造の間の関係を記述する。このような方法による分析は, 管見の限り, 見当たらないので, 試みる価値があると思われる。

まず次章では “昨天我赶到他家时, 他却离开家好几天了” を論理式で分析する。

1. [已然] (anterior) と [過去] (past) による時制構造

1.1 “昨天我赶到他家时, 他却离开家好几天了” の論理式

龔千炎 (1995: 34) によると, “昨天我赶到他家时, 他却离开家好几天了” における参照時間と出来事時間の関係, および発話時間と出来事時間の関係は,

“对 R 来说, 事件发生在前; 对 S 来说, 事件也发生在前” (参照時間について言えば, 出来事は前に発生し, 発話時間について言えば, 出来事は前に発生している)

と述べているので, これを時間軸で表現すると次のようになる。なお, 便宜を図り, 以下, 参照時間を RT, 出来事時間を ET, 発話時間を ST で記すことにする。右に伸びる矢印は時間軸を表している。



すなわち, “他却离开家好几天了” における “好几天” が, “他离开家” という行為が生じた後の経過時間を表し, かつ, “了” が, “他离开家好几天” という出来事が [発生] したことを表しているので, “昨天我赶到他家时” の参照時間 RT は, “他离开家好几天了” の出来事時間 ET に後行すると考えることができる。以上により, [已然] の時制が成立する。

また, “昨天我赶到他家时, 他却离开家好几天了” には “昨天” が生起しているので, 発話時間 ST は, “他离开家好几天了” の出来事時間 ET に後行すると見なしえる。これにより [過去] の時制が成立する。

次にこの文を論理式で表記してみよう¹⁾。これにより, 時制構造間の関係を厳密に記述することができる。

(11) 離レル~ガ~ヲ 持ツ ~ガ ~ヲ
离开' (他, 家) & 有' {离开' (他, 家), 好几天} &

持ツ ~ガ ~ヲ 持ツ ~ガ ~ヲ 後行スル ~ガ ~ニ
有' [有' {离开' (他, 家), 好几天}, 了] & 有' (了, RT) & > (RT, ET) &

持ツ ~ガ ~ヲ 先行スル ~ガ ~ニ
有' (ET, 昨天我赶到他家时) & < (昨天我赶到他家时, ST) &

後行スル ～ガ～ニ
 〉 (ST, ET)

“离开 (他, 家)” が「彼が家を離れる」という意味を表し, “有’ {离开’ (他, 家), 好几天}” が「彼が家を離れるが, 数日という時間量を持つ」という意味を表し, “有’ [有’ {离开’ (他, 家), 好几天}, 了]” が「彼が家を離れて数日経つが, [発生] という様態を持つ」という意味を表し, “有’ (了, RT)” が「[発生] という様態が RT を持つ」という意味を表し, “) (RT, ET)” が「RT が ET に後行する」という意味を表し, “有’ (ET, 昨天我赶到他家时)” が「ET が, 昨日私が彼の家に駆けつけた時という命題を持つ」という意味を表し, “〈(昨天我赶到他家时, ST)” が「昨日私が彼の家に駆けつけた時という命題が, ST に先行する」という意味を表し, “) (ST, ET)” が「ST が ET に後行する」という意を表している。

2. [已然] (anterior) と [現在] (present) による時制構造

2.1 “在小三子赶回去以前, 现在她妈妈正在收拾屋子” の論理式

龔千炎 (1995 : 34) によると, “在小三子赶回去以前, 现在她妈妈正在收拾屋子” における参照時間と出来事時間の関係, および発話時間と出来事時間の関係は,

“对 R 来说, 事件发生在前; 对 S 来说, 事件发生在说话的当时” (参照時間について言えば, 出来事は前に発生し, 発話時間について言えば, 出来事はその時に発生している)

と述べているので, この例を時間軸で表現すると次のようになる。



つまり, “在小三子赶回去以前” には「～の以前において」という意味を構成する “在……以前” が生起し, かつ “现在她妈妈正在收拾屋子” における “正在” は出来事がちょうど [進行] していることを表現するので, “她妈妈正在收拾屋子” という出来事が “在小三子赶回去以前” よりも前に既に開始していると理解できる。従って, “在小三子赶回去以前” の参照時間 RT は, “现在她妈妈正在收拾屋子” の出来事時間 ET に後行すると解釈できる。以上により, [已然] の時制が成立する。

また, “在小三子赶回去以前, 现在她妈妈正在收拾屋子” には “现在” が生起しているため, 発話時間 ST は, “她妈妈正在收拾屋子” の出来事時間 ET と重なり合うと見なしえるので, [現在] の時制が成立する。

この文の論理式は次の通りである。

(13) 片ヅケル ～ガ ～ヲ 持ツ ～ガ ～ヲ
 收拾’ (她妈妈, 屋子) & 有’ {收拾’ (她妈妈, 屋子), 在} &

持ツ ～ガ ～ヲ
 有’ [有’ {收拾’ (她妈妈, 屋子), 在}, 正] &

持ツ ～ガ ～ヲ
 有’ [有’ [有’ {收拾’ (她妈妈, 屋子), 在}, 正], 现在] &

持ツ ～ガ ～ヲ 後行スル ～ガ ～ニ 持ツ ～ガ ～ヲ
 有’ (现在, RT) &) (RT, ET) & 有’ (ET, 在小三子赶回去以前) &

後行スル ～ガ ～ニ 同時デアル ～ガ ～ト

〉 (在小三子赶回去以前, ST) & = (ST, ET)

“收拾’ (她妈妈, 屋子)” が「彼女の母親が部屋を片づける」という意味を表し, “有’ {收拾’ (她妈妈, 屋子), 在}” が「彼女の母親が部屋を片づけるが, [進行] という様態を持つ」という意味を表し, “有’ [有’ {收拾’ (她妈妈, 屋子), 在}, 正]” が「彼女の母親が部屋を片づけているが, [ちょうど] という様態を持つ」という意味を表し, “有’ 【有’ [有’ {收拾’ (她妈妈, 屋子), 在}, 正], 現在】” が「彼女の母親がちょうど部屋を片づけているが, 現在という時間を持つ」という意味を表し, “有’ (現在, RT)” が「現在が RT を持つ」という意味を表し, “() (RT, ET)” が「RT が ET に後行する」という意味を表し, “有’ (ET, 在小三子赶回去以前)” が「ET が, 三女が駆け戻っていく前という命題を持つ」という意味を表し, “() (在小三子赶回去以前, ST)” が「三女が駆け戻っていく前という命題が, ST に後行する」という意味を表し, “= (ST, ET)” が「ST が ET と同時である」という意を表している。

3. [已然] (anterior) と [未来] (future) による時制構造

3.1 “等到明天再吃, 这些菜就都变质了” の論理式

龔千炎 (1995: 34-35) によると, “等到明天再吃, 这些菜就都变质了” における参照時間と出来事時間の関係, および発話時間と出来事時間の関係は,

“对 R 来说, 事件发生在前; 对 S 来说, 事件发生在后” (参照時間について言えば, 出来事は前に発生し, 発話時間について言えば, 出来事は後に発生している)

と述べているので, 時間軸で表現すると次のようになる。



要するに, “这些菜就都变质了” における“了” は“这些菜就都变质” という出来事が [発生] したことを表しているので, “等到明天再吃” の参照時間 RT は, “这些菜就都变质了” の出来事時間 ET に後行すると解しえる。よって, [已然] の時制が成立する。

また, “等到明天再吃, 这些菜就都变质了” には“明天” が生起しているので, 発話時間 ST は, “这些菜就都变质了” の出来事時間 ET に先行すると見なしえる。そのため, [未来] の時制が成立する。

では以下の(15)で論理分析を行う。

(15) 変質スル ～ガ 持ツ ～ガ ～ヲ 持ツ ～ガ ～ヲ
 变质’ (这些菜) & 有’ {变质’ (这些菜), 了} & 有’ (了, RT) &

後行スル ～ガ ～ニ 持ツ ～ガ ～ヲ 後行スル ～ガ ～ニ
 〉 (RT, ET) & 有’ (ET, 等到明天再吃) & 〉 (等到明天再吃, ST) &

先行スル ～ガ ～ニ
 〈 (ST, ET)

“变质’ (这些菜)” が「これらの料理が変質する」という意味を表し, “有’ {变质’ (这些菜), 了}” が「これらの料理が変質するが, [発生] という様態を持つ」という意味を表し, “有’ (了, RT)” が「[発生] という様態が RT を持つ」という意味を表し, “() (RT, ET)” が「RT が ET に後行する」という意味を表し, “有’ (ET, 等到明天再吃)” が「ET が, 明日になって食べるという命題を持つ」という意味を表し, “() (等到明天再吃, ST)” が「明日になって食べるという命題が, ST に後行する」

という意味を表し, “<(ST, ET)”が「STがETに先行する」という意を表している。

4. [未然] (posterior) と [過去] (past) による時制構造

4.1 “中秋节过后那几天, 他还没有离开这里呢”の論理式

龚千炎(1995:35)は, “中秋节过后那几天, 他还没有离开这里呢”における参照時間と出来事時間の関係および発話時間と出来事時間の関係は,

“对 R 来说, 事件发生在后; 对 S 来说, 事件发生在前” (参照時間について言えば, 出来事は後に発生し, 発話時間について言えば, 出来事は前に発生している)

と述べているので, これを時間軸上に反映させると,



となる。注目すべき点は, “他还没有离开这里呢”における“还没”は, “他离开这里”という行為がまだ生じていないことを保証し, かつ, “呢”は[持続の状態]の意を表していると考えられるので²⁾, “中秋节过后那几天”の参照時間 RT は, “他还没有离开这里呢”の出来事時間 ET に先行している, と解しえることである。そのため, [未然]の時制が成り立つ。

もう一つ注目すべき点は, “中秋节过后那几天, 他还没有离开这里呢”には“那几天”が生起しているので, 発話時間 ST は, “他还没有离开这里呢”の出来事時間 ET に後行している, と考えられることである。それ故, [過去]の時制が成立する。

以下この文の論理式を見られたい。

(17) 離レテイナイ ~ガ ~ヲ 持ツ ~ガ ~ヲ 持ツ ~ガ ~ヲ
 ¬离开’ (他, 这里) & 有’ {¬离开’ (他, 这里), 呢} & 有’ (呢, RT) &

先行スル ~ガ ~ニ 持ツ ~ガ ~ヲ
 < (RT, ET) & 有’ (ET, 中秋节过后那几天) &

先行スル ~ガ ~ニ 後行スル ~ガ ~ニ
 < (中秋节过后那几天, ST) & > (ST, ET)

“¬离开’ (他, 这里)”が「彼がここを離れていない」という意味を表し, “有’ {¬离开’ (他, 这里), 呢}”が「彼がここを離れていないが, [持続の状態]という様態を持つ」という意味を表し, “有’ (呢, RT)”が「[持続の状態]という様態が, RTを持つ」という意味を表し, “<(RT, ET)”が「RTがETに先行する」という意味を表し, “有’ (ET, 中秋节过后那几天)”が「ETが, 中秋節が過ぎた後のあの数日間という命題を持つ」という意味を表し, “<(中秋节过后那几天, ST)”が「中秋節が過ぎた後のあの数日間という命題が, STに先行する」という意味を表し, “> (ST, ET)”が「STがETに後行する」という意を表している。

5. [未然] (posterior) と [現在] (present) による時制構造

5.1 “上个月他就说, 今天会发生事故的”の論理式

龚千炎(1995:35)は “上个月他就说, 今天会发生事故的”における参照時間と出来事時間の関係, および発話時間と出来事時間の関係について,

“对 R 来说, 事件发生在后; 对 S 来说, 事件发生在当时” (参照時間について言えば, 出来事は後

に発生し、発話時間について言えば、出来事はその時に発生している)と述べた。そこで、これを時間軸で表現すると、



となる。つまり、“今天会发生事故的”における“会”は[可能性]の意を表し、“发生事故”という出来事がまだ生じていないことを保証するので、“上个月”の参照時間 RT は“发生事故”の出来事時間 ET に先行していると解釈できる。これによって、[未然]の時制が成り立つことになる。

また、ここでの“上个月他就说，今天会发生事故的”には“今天”が生起しているため、発話時間 ST は“发生事故”の出来事時間 ET と重なる、と見なしえる。よって、[現在]の時制が成り立つ。

従って、この文の論理式は、

(19) 起コル ~ガ 持ッ ~ガ ~ヲ 持ッ ~ガ ~ヲ
 发生' (事故) & 有' {发生' (事故), 今天} & 有' (今天, RT) &

先行スル ~ガ ~ニ 持ッ ~ガ ~ヲ 先行スル ~ガ ~ニ
 < (RT, ET) & 有' (ET, 上个月) & < (上个月, ST) &

同時デアル ~ガ ~ト
 = (ST, ET)

と書くことができる。“发生' (事故)”が「事故が起こる」という意味を表し、“有' {发生' (事故), 今天}”が「事故が起こるが、今日という時間を持つ」という意味を表し、“有' (今天, RT)”が「今日という時間が、RTを持つ」という意味を表し、“<(RT, ET)”が「RTがETに先行する」という意味を表し、“有' (ET, 上个月)”が「ETが、先月という時間を持つ」という意味を表し、“<(上个月, ST)”が「先月という時間がSTに先行する」という意味を表し、“=(ST, ET)”が「STがETと同時である」という意を表している。

6. [未然] (posterior) と [未来] (future) による時制構造

6.1 “当你明天动身的时候，我可能还没有动身”の論理式

“当你明天动身的时候，我可能还没有动身”における参照時間と出来事時間の関係、および発話時間と出来事時間の関係は、龚千炎 (1995: 35) が

“对 R 来说，事件发生在后；对 S 来说，事件也发生在后” (参照時間について言えば、出来事は後に発生し、発話時間について言えば、出来事は後に発生している)

と判断したため、これらを時間軸上で表現すると次のように書くことができる。



すなわち、参照時間と出来事時間の関係については、“我可能还没有动身”における“还没有”が、“我动身”という行為がまだ生じていないことを保証しているため、“当你明天动身的时候”の参照時間 RT は、“我还没有动身”の出来事時間 ET に先行していると見なすことができる。そのため、[未然]の時制が成立する。

また、“当你明天动身的时候，我可能还没有动身”には“明天”が生起しているため、発話時間 ST は、“我还没有动身”の出来事時間 ET に先行すると理解できる。よって、[未来]の時制が成立する。

では、この文に対しても論理表記を施してみたい。

(21) 出発シテイナイ ~ガ 持ツ ~ガ ~ヲ
 ー 动身' (我) & 有' {ー动身' (我), RT} &

先行スル ~ガ ~ニ 持ツ ~ガ ~ヲ
 < (RT, ET) & 有' (ET, 当你明天动身的时候) &

後行スル ~ガ ~ニ 先行スル ~ガ ~ニ
 > (当你明天动身的时候, ST) & < (ST, ET)

“ー动身' (我)”が「私が出発していない」という意味を表し，“有' {ー动身' (我), RT}”が「私が出発していないが, RTを持つ」という意味を表し, “<(RT, ET)”が「RTがETに先行する」という意味を表し, “有' (ET, 当你明天动身的时候)”が「ETが, あなたが明日出発する時という命題を持つ」という意味を表し, “> (当你明天动身的时候, ST)”が「あなたが明日出発する時という命題が, STに後行する」という意味を表し, “<(ST, ET)”が「STがETに先行する」という意を表している。

7. [単純] (simple) と [過去] (past) による時制構造

7.1 “那年冬天, 祖母死了, 父亲的差使也交卸了”の論理式

“那年冬天, 祖母死了, 父亲的差使也交卸了”における参照時間と出来事時間の関係, および発話時間と出来事時間の関係は, 時間軸で表現すると,



となる。(22)は龔千炎 (1995: 35) の

“对 R 来说, 事件发生在当时; 对 S 来说, 事件发生在过去” (参照時間について言えば, 出来事はその時に発生し, 発話時間について言えば, 出来事は後に発生している)

という記述を参考にした。つまり, “那年冬天”の間に, “祖母死了, 父亲的差使也交卸了”という二つの出来事が [発生] していると考えられるので, “那年冬天”の参照時間 RT は, “祖母死了, 父亲的差使也交卸了”の出来事時間 ET と重なる, と判断することができる。故に, [単純] の時制が成立する。

また, 発話時間と出来事時間の関係は, “那年冬天, 祖母死了, 父亲的差使也交卸了”には“那年”が生起しているため, 発話時間 ST は, “祖母死了, 父亲的差使也交卸了”の出来事時間 ET に後行していると解しうる。このように解すことで [過去] の時制が成立する。

次に論理式による分析を行う。

(23) 亡クナル ~ガ 持ツ ~ガ ~ヲ
 死' (祖母) & 有' {死' (祖母), 了} &

引キ継グ ~ガ ~ヲ 持ツ ~ガ ~ヲ 持ツ ~ガ ~ヲ
 交卸' (φ, 父亲的差使) & 有' {交卸' (φ, 父亲的差使), 了} & 有' (了, RT) &

同時デアル ~ガ ~ト 持ツ ~ガ ~ヲ 先行スル ~ガ ~ニ
 = (RT, ET) & 有' (ET, 那年冬天) & < (那年冬天, ST) &

後行スル ～ガ ～ニ

） (ST, ET)

“死’ (祖母)”が「祖母が亡くなる」という意味を表し, “有’ {死’ (祖母), 了}”が「祖母が亡くなるが, [発生]という様態を持つ」という意味を表し, “交卸’ (φ, 父亲的差使)”が「誰かが, 父の役目を引き継ぐ」という意味を表し³⁾, “有’ {交卸’ (φ, 父亲的差使), 了}”が「誰かが父の役目を引き継ぐが, [発生]という様態を持つ」という意味を表し, “有’ (了, RT)”が「[発生]という様態が, RTを持つ」という意味を表し, “=(RT, ET)”が「RTがETと同時である」という意味を表し, “有’ (ET, 那年冬天)”が「ETが, その年の冬という時間を持つ」という意味を表し, “<(那年冬天, ST)”が「その年の冬という時間が, STに先行する」という意味を表し, “> (ST, ET)”が「STがETに後行する」という意を表している。

8. [単純] (simple) と [現在] (present) による時制構造

8.1 “现在这个时候, 他正在伏案工作”の論理式

“现在这个时候, 他正在伏案工作”における参照時間と出来事時間の関係, および発話時間と出来事時間の関係は, 時間軸上において,



となる。このように解釈しえたのは, 龔千炎 (1995:35) の

“对 R 来说, 事件发生在当时; 对 S 来说, 事件也发生在当时” (参照時間について言えば, 出来事はその時に発生し, 発話時間について言えば, 出来事はその時に発生している)

という記述を参考にしたためである。ここでの要点は, まず, “他正在伏案工作”における“正在”が“他伏案工作”という出来事がちょうど [進行] していることを表し, “现在这个时候”の参照時間 RT は, “他正在伏案工作”の出来事時間 ET と重なる, と理解しえるので, [単純] の時制が成立する, ということである。

いま一つの要点としては, “现在这个时候, 他正在伏案工作”には“现在”が生起し, 発話時間 ST は, “他正在伏案工作”の出来事時間 ET と重なる と判断できるので, [現在] の時制が成立する, ということである。

次にこの例を論理表記する。

(25) 仕事ヲスル ～ガ 机ニ向カウ ～ガ
 工作’ (他) & 有’ {工作’ (他), 伏案’ (他)} &
 持ツ ～ガ ～ヲ

持ツ ～ガ ～ヲ
 有’ [有’ {工作’ (他), 伏案’ (他)}, 在] &

持ツ ～ガ ～ヲ 持ツ ～ガ ～ヲ
 有’ 【有’ [有’ {工作’ (他), 伏案’ (他)}, 在], 正】 & 有’ (正, RT) &

同時デアル ～ガ ～ト 持ツ ～ガ ～ヲ 同時デアル ～ガ ～ト
 = (RT, ET) & 有’ (ET, 现在这个时候) & = (现在这个时候, ST) &

同時デアル ～ガ ～ト
 = (ST, ET)

“工作’ (他)” が「彼が仕事をする」という意味を表し, “有’ {工作’ (他), 伏案’ (他)}” が「彼が仕事をするが, 机に向かうという様態にある」という意味を表し, “有’ [有’ {工作’ (他), 伏案’ (他)}, 在,]” が「彼が机に向かって仕事をするが, [進行] という様態を持つ」という意味を表し, “有’ 【有’ [有’ {工作’ (他), 伏案’ (他)}, 在, 正】” が「彼が机に向かって仕事をしているが, [ちょうど] という様態を持つ」という意味を表し, “有’ (正, RT)” が「[ちょうど] という様態が, RTを持つ」という意味を表し, “=(RT, ET)” が「RTがETと同時である」という意味を表し, “有’ (ET, 现在这个时候)” が「ETが, 今この時という時間を持つ」という意味を表し, “=(现在这个时候, ST)” が「今この時という時間が, STと同時である」という意味を表し, “=(ST, ET)” が「STがETと同時である」という意を表している。

9. [単純] (simple) と [未来] (future) による時制構造

9.1 “下个月中旬, 我出差到江南去” の論理式

龔千炎 (1995 : 35) は “下个月中旬, 我出差到江南去” における参照時間と出来事時間の関係, および発話時間と出来事時間の関係について,

“对 R 来说, 事件发生在当时; 对 S 来说, 事件发生在后” (参照時間について言えば, 出来事はその時に発生し, 発話時間について言えば, 出来事は後に発生している)

と述べているので, これらを時間軸上で表現すると以下の (26) のようになる。



ここでの “我出差到江南去” という出来事は, “下个月中旬” の間において生じていると見なす。要するに, “下个月中旬” の参照時間 RT は, “我出差到江南去” の出来事時間 ET と重なり合うと考えられるので, [単純] の時制が成立する。

また, “下个月中旬, 我出差到江南去” には “下个月” が生起し, 発話時間 ST は, “我出差到江南去” の出来事時間 ET に先行すると見なすことができるので, [未来] の時制が保証される。

そこで, この文を論理表記すると,

(27) 出張スル ～ガ 行ク ～ガ 到ル ～ガ ～ニ
 出差’ (我) & 到’ {我, 江南, 去’ (我) & 到’ (我, 江南)} &
 スル ～ガ ～ニ 後行スル ～ガ ～ニ

持ツ ～ガ 後行スル ～ガ ～ニ
 有’ [到’ {我, 江南, 去’ (我) & 到’ (我, 江南)}, RT] &

同時デアル ～ガ ～ト 持ツ ～ガ ～ヲ 後行スル ～ガ ～ニ
 = (RT, ET) & 有’ (ET, 下个月中旬) &) (下个月中旬, ST) &

先行スル ～ガ ～ニ
 < (ST, ET)

となる。“出差’ (我)” が「私が出張する」という意味を表し, “到’ {我, 江南, 去’ (我) & 到’ (我, 江南)}” が「私が, 江南へ, 私が行き, かつ, その私が江南へ到る, というところをする」という

意味を表し，“去’（我）”が「私が行く」という意味を表し，“到’（我，江南）”が「私が江南へ到る」という意味を表し，“有’ [到’ {我，江南，去’（我）&到’（我，江南）}，RT]”が「私が江南へ行くが，RTを持つ」という意味を表し，“=(RT，ET)”が「RTがETと同時である」という意味を表し，“有’（ET，下个月中旬）”が「ETが，来月の中旬という時間を持つ」という意味を表し，“〈（下个月中旬，ST）”が「来月の中旬という時間が，STに後行する」という意味を表し，“〈〈(ST，ET)”が「STがETに先行する」という意を表している。

10. 結びにかえて

本稿は龚千炎（1995：34-35）で挙げられている九つの時制構造，すなわち，

1. [已然] (anterior) と [過去] (past) による時制構造
2. [已然] (anterior) と [現在] (present) による時制構造
3. [已然] (anterior) と [未来] (future) による時制構造
4. [未然] (posterior) と [過去] (past) による時制構造
5. [未然] (posterior) と [現在] (present) による時制構造
6. [未然] (posterior) と [未来] (future) による時制構造
7. [単純] (simple) と [過去] (past) による時制構造
8. [単純] (simple) と [現在] (present) による時制構造
9. [単純] (simple) と [未来] (future) による時制構造

に当て嵌まる用例を論理式によって表記し，各用例における参照時間と出来事時間，および発話時間と出来事時間の関係を厳密に表記した。

注

(1) 本稿の論理式は松村（2016）を基にした。式で用いる括弧は“()”，“{ }”，“[]”，“【 】”の四つを使用し，“()”が最も作用域 (scope) が狭く，“【 】”が最も作用域が広いと仮定することにする。すなわち，“()”は“{ }”より作用域が狭く，“{ }”は“[]”より作用域が狭く，“[]”は“【 】”より作用域が狭いことを表している。“&”は連言 (conjunction) の意味を表し，「かつ」と読む。なお，本稿の論理式は，時制構造に集中するため，時制構造と深く関わらないと判断した成分は，簡略表記，或は論理式に表さないこととする。

(2) 青木（2015）の第七章を参照されたい。

(3) 本稿では，用例において，文脈上，不確定だと考えられる動作主を“ ϕ ”（ファイ）で表すことにする。

参考文献

- 青木萌 2015. 「現代中国語における副詞“在”の意味と論理」, 『神奈川大学大学院言語と文化論集』(特別号)。神奈川大学大学院外国語学研究所。
- 加藤宏紀 2002. 「現代中国語の「時制」の意味研究」, 『人文研究』第 146 集。神奈川大学人文学会。
- 松村文芳 2016. 「2016 年 9 月 2 日意味論研究会 (神奈川大学)」講義ノート。
- 陈平 1988. 《论现代汉语时间系统的三元结构》, 『中国语文』1988 年第 6 期。
- 龚千炎 1995. 《汉语的时相时制时态》北京：商务印书馆。